徳島市富田浜1丁目41番地

TEL. 088-623-3111 https://www.tokugin.co.jp/

令和6年10月25日

#### 「ネイチャーポジティブ」を考えるシンポジウムの開催について

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、徳島県、株式会社 sustainalife(東京都千代田区、代 表取締役:谷 圭祐)とともに、「ネイチャーポジティブ(※)」を考えるシンポジウムを開催しますので、お知らせ いたします。

本シンポジウムは、ネイチャーポジティブの実現に向け、ボランティアとしての自然保護ではなく、徳島の 豊かな自然環境に根差した持続可能な経済活動を実現するために、生物多様性の保全・気候変動対策・ 里海づくりなど、ネイチャーポジティブな取組みについて考えることを目的としています。

(※)ネイチャーポジティブとは日本語で「自然再興」。自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる こと。2022 年 12 月の生物多様性条約第 15 回締約国会議(COP15)において、「昆明・モントリオール生物多様性枠組 (GBF)」が採択されたことを踏まえ、国内では、2023 年3月に閣議決定した生物多様性国家戦略において、2030 年まで にネイチャーポジティブを実現するという目標が掲げられた。

記

- 1. 開催日時 令和6年11月12日(火) 13:00~16:00(12:30 開場)
- 2. 開催場所 アスティとくしま ときわホール・第2特別会議室 徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1
- 3. 主催等 主催:徳島県

共催:株式会社徳島大正銀行、株式会社 sustainalife

- 4. 内 詳細は別添のチラシをご参照ください 容 参加無料、定員 150 名程度(先着順)
- 5. 申込方法 以下のURL、もしくはチラシ下部のQRコードからお願いいたします https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfA9hWyqs16prz6vcZt017n010-vwX \_REAy7p-vnfnbAGm6gQ/viewform

以上





































# 「ネイチャーポジティブ」を考えるシンポジウム

~ 一次産業どうしの助け合い・地球との対話 ~

11月12日(火)13:00~16:00

ボランティアとしての自然保護ではなく、徳島の豊かな自然環境に根ざした持続可能な経済活動を実現するために、生物多様性の保全・気候変動対策・里海づくりなど、ネイチャーポジティブな取組を考えるシンポジウムです。

貢献

### 農業

- オーガニック農業・自然農法を広めたい
- 生産品を県内外により販売したい
- 獣害を防ぎたい etc.

## 畜産

- 飼料の地産地消を進めたい
- 牛乳の破棄量を減らしたい etc.

## 漁業

- 海の貧栄養化をとどめたい
- ブルーカーボンの保全に努めたい
- 海ごみの被害を防ぎたい etc

## 林業

山の治水能力・防風機能を高めたい

- 相談 ・ 植林に必要な苗木を購入したい
  - 間伐材の利用先を増やしたい etc.

# 経済の担い手・地域基盤

金融機関·地域商社·教育機関·研究機関·行政 etc.

日程

11月12日(火) 13:00~16:00 ※最大~16:45終了 [前半] 13:00~14:15、[後半] 14:30~16:00

場所

アスティとくしま ときわホール・第2特別会議室(定員150名・参加費無料) 徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1

#### [前半] セミナー形式 (ときわホール)

1.ネイチャーポジティブについて 東京大学 香坂 玲 教授(オンライン)

- コンテンツ
- パネルディスカッション●
  「一次産業従事者どうしの助け合いを 考える県内外の事例」
- 3. パネルディスカッション**②** 「地球との対話をどう経済・教育に活かしていくのか」

#### [後半] ワークショップ形式 (第2特別会議室)

- 1.ワークショップ**❶**「お互いに助け合いたい一次産業のお困り事とは」
- 2.ワークショップ**②** 「普段から心がけている地球との対話」
- 3. ワークショップ**③** 「徳島県としてどういった助け合い・地 球との対話を目指したいか」

問合

徳島県生活環境部サステナブル社会推進課 sustainableshakai@pref.tokushima.lg.jp

事前申し込み

こちらのQRコードより お申し込みください

